



学校法人恭敬学園

【広域通信制・単位制】

北海道芸術高等学校

学校法人恭敬学園
北海道芸術高等学校

2024年度 入学式次第

2024年 4月 13日

式次第

1. 新入生入場
2. 開式の辞
3. 入学許可
4. 式辞 校長 桧物 聖
5. 告辞 理事長 坂井 直樹
6. 来賓祝辞 仁木町長 佐藤 聖一郎 様
7. 祝電・祝文披露
8. 歓迎の言葉 在校生代表 河野 雛華
9. 誓いの言葉 新入生代表 川口 カエラ
10. 校歌斉唱
11. 歓迎演奏
12. 閉式の辞

※ 式典終了後、写真撮影を行います。

校歌

作詞 松本 一起
作曲 藤原 いくろう

いつか あの頃だって悩んでいたねと
ほら 笑えるぐらいの今を 北の風とtogether

遥かに輝く夢というゴールに
何度 約束したことか 何度あきらめたか

上手に生きると 過去は誘いながら
脇道それる 勇気さえ奪おうとしている

遅れていい 不器用でいい
やり遂げたことに涙こぼして そっと感動したい

いつか あの頃だって悩んでいたねと
ほら 笑えるぐらいの今を 北の風とtogether

瞳を閉じても一つだけ探せる
それは自分の心(たましい)で代わりなどないから

急ぐことも 立ち止まるのも
そのキミが選り キミがときめく それが大切だから

青い空気も空も 水も清らかに
ほら 人は人として歩け 北の土とtogether

いつか あの頃だって悩んでいたねと
ほら 笑えるぐらいの今を 北の風とtogether

北海道芸術高等学校 エグゼクティブサポーター
藤原 いくろう 先生 プロフィール



作曲家、ピアニスト。
ポップスとクラシックの融合を得意とし、多くのアーティストへ楽曲を提供。国内外でのドラマ、映画、舞台の音楽制作、監督を務める。2009年には香港フィルムアワードにて「最優秀主題歌賞」を受賞。
独自に企画したプロジェクト「シンフォニックA」では中森明菜、YOSHIKI、絢香などのコンサートをプロデュース。「倉木麻衣 Symphonic Collection」では、モスクワオーケストラとの完全コラボによる全編録音を敢行。同氏の2011～2013年のコンサートをプロデュースし、音楽監督、指揮者、ピアニストとして参加。国内の若手演奏家を集めた「ミールストリングス」を主宰し、様々なアーティストのレコーディング、コンサートへ参加している。